

# 障害者雇用～「おもしろおかしく」のために～

(株)堀場製作所  
グループ人事部 福岡 宏水

2025年11月

# HORIBA会社概要

- 本社： 京都市南区
- 事業内容： 分析・計測機器の開発、製造、販売、サービス
- 創業： 1945年 10月17日
- 設立： 1953年 1月26日
- グループ従業員数 8,955名（2024年12月31日時点）
- 連結売上高： 3,173億円（2024年12月期）
- 海外拠点： 28か国 47グループ企業（2024年12月31日時点）



創業者 故・堀場 雅夫



Omoshiro-okashiku  
Joy and Fun



社是 1978年制定

# Our Future : HORIBAのビジョン・ミッション・バリュー



Vision

## Joy and Fun for All

おもしろおかしくをあらゆる生命へ



Mission

エネルギー・環境

バイオ・ヘルスケア

先端材料・半導体

ほんまもんと多様性を礎にソリューションで未来をつくる

チャレンジ精神

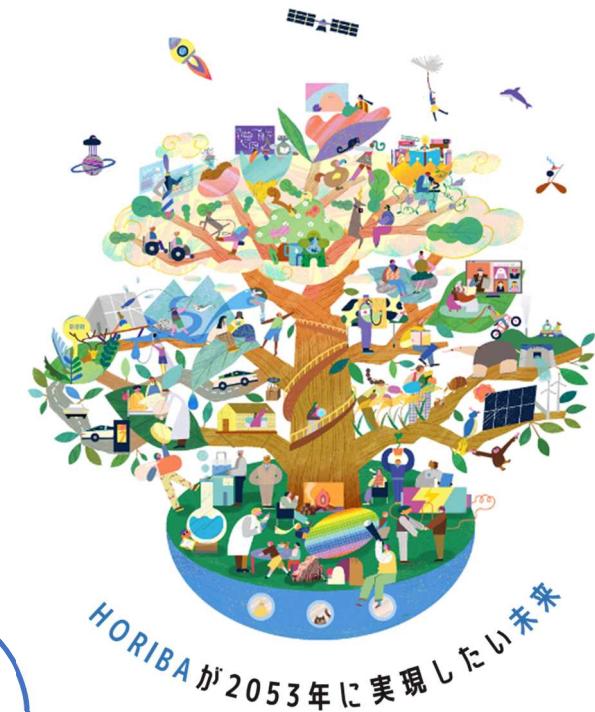
誠実と信頼

卓越の追求

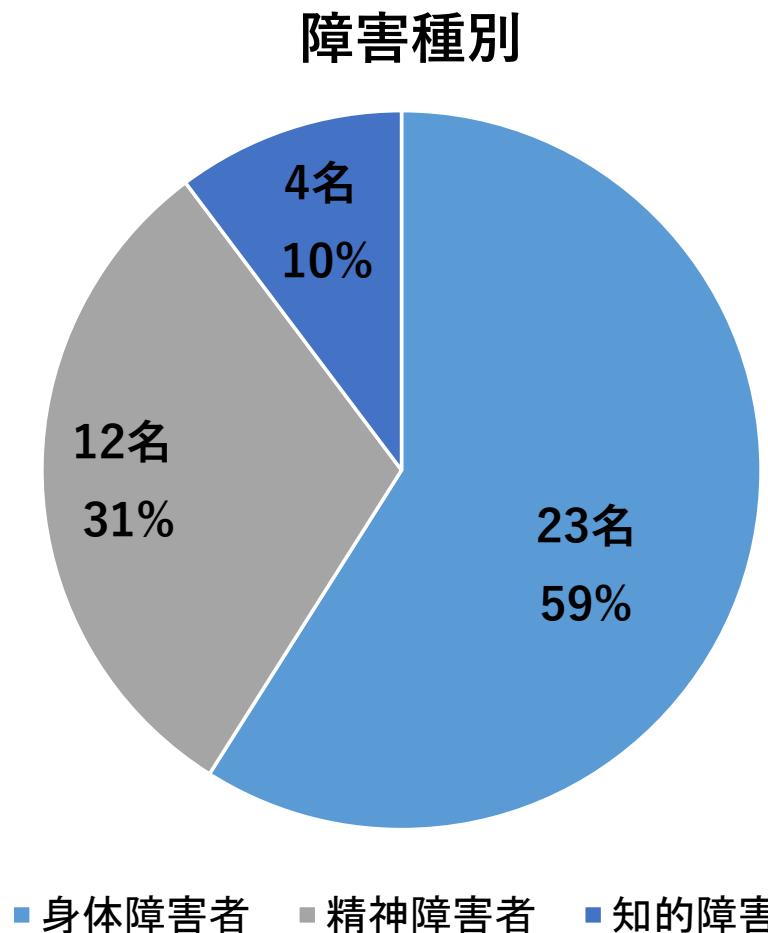


Values

社是 おもしろおかしく



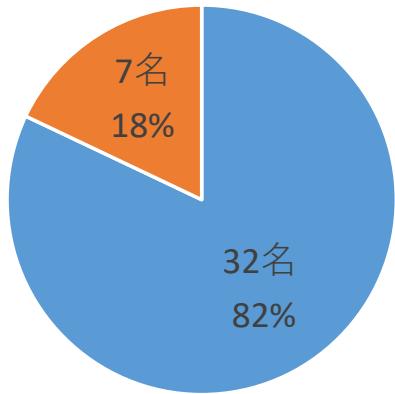
# 障害者雇用状況(2025.6現在)



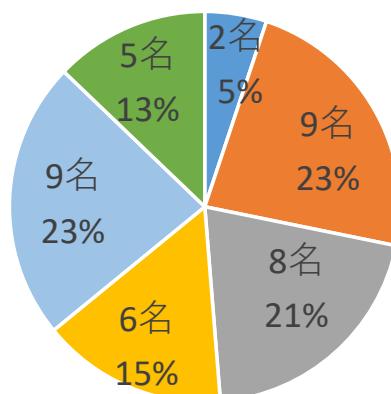
身体障害者 (うち重度)	23 (10)
精神障害者 (うち発達障害者)	12 (8)
知的障害者	4
合計 (障害者雇用力カウント)	39 (45.5)

# 障害者構成(2025.6現在)

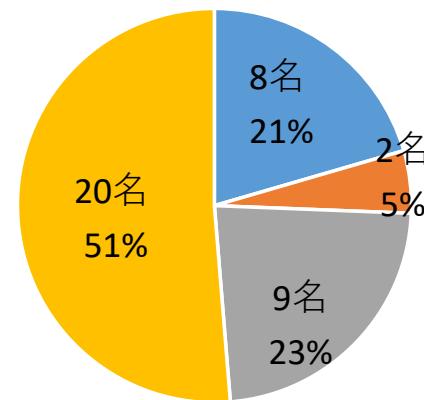
性別



年齢



勤続年数



■男性 ■女性

■10代 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■0-3年 ■3-5年 ■5-10年 ■10年超

平均年齢：42.1歳

平均勤続：12.8年

課題：50代－60代が3割強で高齢化が進む（後々定年退職が想定される）

# 障害者の活躍場所

職種	障害種類	配慮例
経理	てんかん	労働時間抑制
人事	発達	部内業務受付窓口/スケジュール共有 / 業務日誌
法務	発達	業務時間配慮 / 業務配分調整 / 在宅勤務
生産技術	四肢	通路確保 / 自動車通勤許可構内駐車場 / 車椅子用トイレ/スロープ
設計	下肢	椅子確保 / 移動補助 / 自動車通勤許可構内駐車場 /引き戸扉/エクセルチェア
製造（生産）	聴覚	筆記ボード / PCティク / 紙資料 / UDトーク
製造（生産）	知的	マニュアル化/手順書ルビ/手順書写真
研究開発	聴覚	シルウォッチ / 筆記ボード / UDトーク/パトライト
ソフト開発	視覚	短縮勤務 /在宅勤務 / 読み上げソフト / 周囲サポート / 白杖訓練 / 通勤路白線整備/エレベータのボタンに点字/通勤時同行援護



# 入社に至るまでの経緯(各ステップごと)

## 障害者雇用に至るまで(実習:インターンシップ制度)

STEP 1

- 各関係機関(ハローワーク・学校・支援機関等)からの紹介 → 実習前面談

本人特性理解・業務希望のマッチング・受入教育等

STEP2

- インターンシップ開始(1回目) 2週間
- テーマ「HORIBA・仕事を知る・会社に来る」

実習振り返り

STEP3

- インターンシップ開始(2回目) 2週間～1ヶ月
- 「実習テーマ1を継続できる・報連相ができる」

実習振り返り

判定

採用可否判断(企業・本人双方合意による採用)

## インターンシップ制度導入における効果

・2回のインターンシップ制度を導入することで会社側・本人側双方において採用のミスマッチを抑制することが可能  
(Win-Winな関係性の構築、長期的雇用の実現に寄与)

## 事例紹介① ~視覚障害：中途障害を乗り越えて~

### ＜経過＞

2009年 眼の病気が徐々に悪化 障害者認定

2010年 出張は基本禁止となる

2014年 7時間勤務（眼の疲れ・夕方暗闇・天候配慮）

朝30分前倒し時差出勤(8:00～15:45)

2015年 在宅勤務開始(月水金:在宅 火木:出社)

### ＜業務内容＞

ソフト部署において製品で使用される部品・

それに関わる文書管理を担当

## 会社・行政・支援機関との連携

2016年4月 白杖トレーニング（産業医面談）  
(特別有給扱い/週2回トレーニング)

2016年5月 通勤路の路側帯白線塗り直し  
(→京都市依頼)

2016年7月～2017年3月 点字トレーニング  
(特別無給扱い・週1回トレーニング)



# 職場での配慮

- ・動線を考慮した席・通路
- ・整理整頓
- ・まぶしさ排除(ブラインド)
- ・エレベータ改修工事 点字
- ・情報提供(職場レイアウト変更、LED化工事)
- ・日常の心遣い・協力



# 社内の動線



# 在宅勤務での様子

- ・音声読み上げソフト(白黒反転画面)
- ・在宅勤務でも、会社と同じものを貸与  
(ノートPC、大型液晶モニタ・キーボード・マウス)



# 現在：通勤同行援護

定年後：嘱託再雇用社員として継続勤務

月 在宅

火 出社 ※

水 在宅

木 在宅

<週4日勤務>



## 外部資源～助成金～

- ・ JEED:重度訪問介護サービス利用者等通勤援助助成金
- ・京都市:重度障害者等就労支援特別事業

安心して出社できる  
朝早くから家の前で待機してもらえて助かる  
継続就労ができる



# 外部資源：就労支援機器貸出

## 聴覚障害者向け

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

**就労支援機器のページ**  
Resources for Job-related Assistive Technology

ホーム | 就労支援機器貸し出しについて | 就労支援機器を探す | お知らせ | 便利な情報 | お問い合わせ

ホーム > 就労支援機器貸し出しについて > 障害の種類と必要な就労支援機器の紹介 > 聴覚障害と支援機器

### 聴覚障害と支援機器

職場で使用する機器

聴覚障害者が職場で使用する機器として、主にコミュニケーションを支援する機器があります。例えば、電話でのコミュニケーションを支援する電話関連機器、テレコイル対応の補聴器などに音声を磁気誘導によって伝達する磁気ループシステム、会議室などで音声を拡大して聞き取りを支援する会議用拡聴器、筆談をサポートする筆談支援機器、声を文字にしてパソコンの画面に表示する音声認識ソフトウェア、パソコン上の文書ファイルを音声として読み上げる文章音声化コミュニケーション支援ソフトなどが挙げられます。

また、離れた場所でも、業務上の連絡事項や緊急時の連絡などを、光信号やバイブルレーションなどで知らせるための屋内信号装置、電子メールの着信を光でお知らせしてくれるメール着信通知装置もあります。

ロジャー テーブルマイク II

機器と問い合わせ先の表

機器分類番号	F21-66-01
機器名	ロジャー テーブルマイク II
価格	158,000円（税別）
会社名	ソノア・ジャパン株式会社
電話番号	0120-06-4079
fax番号	0120-23-4080
Webサイト	<a href="#">ソノア・ジャパン株式会社</a>
備考	当機種ではロジャー マイリンク（現在は販売終了）と併せて貸し出しを行っています。

いつでもパーティションあんしん君

機器と問い合わせ先の表

機器分類番号	L-21-46-04
機器名	いつでもパーティションあんしん君
価格	オープン価格
	オーバーインイヤー型 大型：幅450mm×奥行き385mm×高さ500mm 中サイズ：幅450mm×奥行き385mm×高さ450mm 小サイズ：幅420mm×奥行き350mm×高さ450mm 特サイズ：幅600mm×奥行き400mm×高さ500mm ※パソコンなどの作業用に特サイズも用意しています。 ※身長150cm以上の方は大型サイズを自安にお選びください。
会社名	福祉・環境ラボ
電話番号	080-3870-9300
fax番号	082-545-0112
メールアドレス	<a href="mailto:info@anshinkun.com">info@anshinkun.com</a>
Webサイト	<a href="#">福祉・環境ラボ</a>

イヤーマフ P T L

機器と問い合わせ先の表

機器分類番号	L-21-46-01
機器名	イヤーマフ P T L
価格	16,490円（税別）
会社名	アクセシエンターナショナル
電話番号	03-5912-8615
fax番号	03-5912-8625
メールアドレス	<a href="mailto:support@accessint.co.jp">support@accessint.co.jp</a>
Webサイト	<a href="#">アクセシエンターナショナル</a>

# JEEDさんからの無料貸し出し

## 発達障害者向け

ホーム | 就労支援機器貸し出しについて | 就労支援機器を探す | お知らせ | 便利な情報 | お問い合わせ

ホーム > 就労支援機器貸し出しについて > 障害の種類と必要な就労支援機器の紹介 > 発達障害と支援機器

### 発達障害と支援機器

職場で使用する機器

発達障害者が職場で使用する機器として、ザワザワした場所が苦手な方のために、静かな環境で作業に集中するための環境調整用具があります。また、時計を理解することが難しい方のために、目で見て残り時間が分かるタイマーがあります。あとどれくらい作業をするのかという見通しを持つための助けになります。会話でのコミュニケーションが苦手な方のためのコミュニケーションエイドもあります。詳しくは、下記「支援機器の基礎知識」をご覧ください。また、「[障害別に選ぶ](#)」から具体的な製品の情報をご覧いただけます。

支援機器の基礎知識

環境調整用具：

視覚的・聴覚的な刺激を軽減するついたてやヘッドホンです。ついたてを使うと、隣が気にならず、作業に集中できます。また、ヘッドホンは、周囲の音を聞きたいときに、装着したまま側面のスイッチを押すと音を聞くことができます。

タイマー：

時計を理解するのが難しい方のために、目で見て残り時間が分かるタイマーがあります。会話でのコミュニケーションが苦手な方のためのコミュニケーションエイドもあります。

イヤーマフ P T L

# 会社全体の風土醸成

## ■ 障害者職業生活相談員

精神・発達障害者仕事サポーター等の養成

⇒現場マネジメント層をはじめとした理解者を増やす

## ■ 社内外での表彰や活動支援

⇒永年勤続障害者表彰・アビリンピック全国大会出場

社内ダイバーシティ表彰

## ■ 社外向け活動

⇒HORIBA CUP(特別支援学校サッカー大会)

障害のある学生のインターンシップ受入

社外での事例紹介・行政他企業との協議会参画



## ワークショップ開催～「おもしろおかしく」ダイバーシティ～

- 対象者:精神・発達障害・知的障害のある若手社員
- 目的:入社した時期・勤務地もそれぞれ異なり、社内でも部署がバラバラ障害のある方同士で交流する機会となり、横のつながりを築いてもらう
- 内容:フィロソフィー(社是)、ビジネスマナー、福利厚生紹介、経済的自立、自己理解(エゴグラム)、工場見学など一日研修



# 座談会・勉強会開催

## ■精神・発達障害・知的障害者向け座談会

## ■終業時間後にコミュニティ形成

同じ障害をもつ仲間として同期的な繋がりを持つ機会となり、同じ悩みや課題を共有し、その解決方法を話し合う場として、座談会(ちょっとした茶話会)を開催

## ■初めて知的障害者を受入れる部署への勉強会

となりの人と：自分のことを少し話してみよう

- ① 名前
- ② 最近のトピックス・近況
- ③ 自分の得意なこと、好きなこと（食べ物などなんでもOK）
- ④ 土日の過ごし方・夏休みの予定・楽しみなこと
- ⑤ ちょっと仕事で悩んでいること  
実は…結構悩んでいること
- ⑥ 人事の人に聞いてみたいこと



お互いに拍手で  
気持ちを交換しましょう。

# 聴覚障害者 本人とその上司向けセミナー

「聞こえない」ということはどういうことか？を理解する  
本人/上司 合同でセミナー



# 聴覚障害者 本人とその上司向けセミナー

## <研修前の当事者の声>

- ・朝礼や会社行事などでも、十分な情報保障がない。**内容が全然わからない。**
- ・自分のためだけに申し訳ないと思うと、**長年我慢する**のが当たり前になっている。
- ・会議は必ず議事録をもらうようお願いしているが、**本当は他の人と同じタイミングで知りたい。**
- ・一人ひとり聴力の状況は違う。  
「UDトークがあればいいでしょ、補聴器してるでしょ、手話があればわかるでしょ」というわけではない。

## <研修前の上司の声>

- ・安全のための警報が音声情報のことが多い。パトライトをつけるなど改善をしているが、**工場では特に安全確保が必要。**
- ・配慮をしたいとは思うが、こちらからどこまで障がいのことを聞いてもいいのか悩む。
- ・「特別扱い」と「合理的配慮」の線引きが難しい。
- ・チーム以外の人には、**どこまで障がいのことを説明するか、どのように関わるのがいいか、そこまで対応ができるていない。**
- ・**お互に知ること、歩み寄ることが大事だと感じる。**

# 高齢障害者へのヒアリング

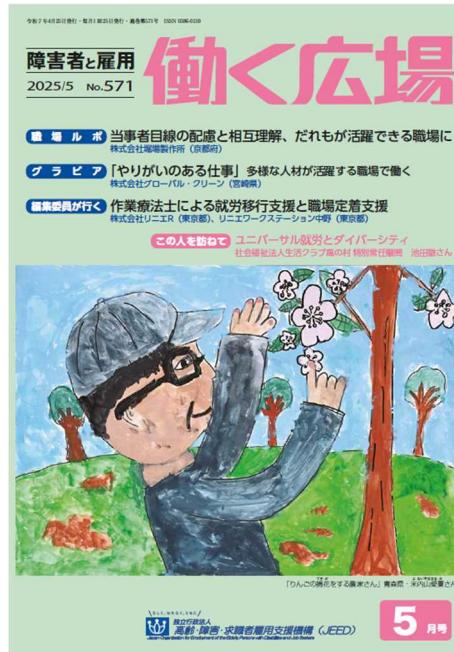
主に、高齢化している身体障害者にヒアリングを実施

人事＝本人と部署の架け橋となる

No.	確認事項
1	体力・健康面の低下など感じるか
2	加齢に伴う障害の程度に変化があるか
3	デジタル化の適応の難しさなどあるか
4	配置換えなどをしてもらいたいという希望があるか
5	職場でしてもらっている配慮で助かること、もっとしてもらいたいこと
6	今までの働き方で将来も働けそうか？短時間希望とか
7	その他、会社に伝えておきたいことはあるか…等

第33回職業リハビリテーション研究・実践発表会

# 社外への発信 ~「働く広場」職場ルポ掲載/経済産業省~



**当事者目線の配慮と相互理解、  
だれもが活躍できる職場に**

— 株式会社堀場製作所 (京都府) —

職場  
ルポ

当事者目線の配慮と相互理解、  
だれもが活躍できる職場に

1700人以上が働く機器メーカーでは、多様な配慮・工夫と相互理解の推進によって、  
だれもが自分らしく活躍できる職場環境づくりを目指している。

この人を助けて ユニバーサルデザインとダイバーシティ  
社会障害法・生活クラブの村 特別寄任担当 池田謙さん

「わんこの説花をする藤澤さん」 高橋尚・米山智理さん

5月号

企業概要  
高齢・障害・就職者雇用支援機構 (JEED)  
株式会社堀場製作所

TEL: 075-325-5057 FAX: 075-315-7061

Keyword: 職場環境、就業援助、就労障害、就労支援組織、  
デスクアシスタンス、障害

\*お問い合わせ窓口とお問い合わせ窓口の間に  
より「問い合わせ」と書いてあります。

令和6年度経済産業政策関係調査事業  
(企業経営におけるDEI (ダイバーシティ&エクイティ&インクルージョン) の  
浸透や多様な人材の活躍に向けた調査事業)

## ニューロダイバーシティに関する 国内企業における実践事例集

第一章はじめに 第二章 企業事例から見えるポイント 第三章 企業事例

**株式会社堀場製作所**

マッチングに十分な期間のインターンシップを行い、精神・発達障害のある方それぞれの個性が活かせる仕事環境で「おもしろおかしく」を体現する。

**ニューロダイバーシティ取組推進のポイント**

- 特例会社を設置せず、各部署に数人ずつ障害のある方を配置し他の社員と交流しながら働いてもらうことでノーマライゼーションを実現
- 人事部主導のもと、配慮の方法を学びながら各部署に理解を促進。実習や面談を通じて先入観を払拭し、障害のある方が活躍できる場を拡大
- インターンシップを通じて当事者と組織の相互理解を深め、「おもしろおかしく」という社是と共に、個性を生かして活躍してもらえるかどうかを見極めた上で採用を実施

**ダイバーシティ関連施策の進捗状況**

現在の障害者雇用に関する施策

- 現在、法定雇用率は上回っており、ヒアリング時点（2025年2月時点）で2.66%である。2017年から精神・発達障害のある方の雇用に本格的に取り組み、雇用率を達成している。
- 当初は特例会社の設立も検討していたが、ノーマライゼーションに取り組むことを方針とし、現在も特例会社は設立していない。特例会社を設けないメリットは、障害のある方を各部署に配置し、他の社員と交流しながら働き成果を上げることでHORIBAの社はである「おもしろおかしく」が体現できる点と考えている。デメリットとして、分析技術サービスを提供するグループ企業では、顧客先での出張作業もあるため障害のある方の活躍が難しく、グループ全体での法定雇用率を満たすことが厳しくなる。

**ニューロダイバーシティ推進の背景**

- 堀場製作所では、2014年度から2023年度まで「ステンドグラスプロジェクト (注1)」というダイバーシティ推進プロジェクトのもと、コロナ禍以前から

現在在宅勤務制度の拡充や海外拠点開拓者の休職制度等を導入していた。ステンドグラスプロジェクトは各現場から参画型のボトムアップ活動としてダイバーシティや働き方改革を推進していたが、この風土が定着してきたため、2024年に発展的解散に至った。その後、もう一度ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンを加速させるため、2025年1月から人事部に人財サポート・DE&I推進チームを発足させた。

2017年頃法定雇用率を下回り達成できていない時期があった。当時は身体に障害のある方をメインに採用していたため、精神・発達障害のある方や知的障害のある方はほとんど在籍していなかった。これに対して、身体障害のある方のみで法定雇用率を満たすことは難しく、精神・発達障害のある方を採用する必要性が高まっていると行政側からも話があった。当時、発達障害のある方を採用するネットワークがなかったため、京都府から就労移行支援事業所を紹介してもらい、雇用を開始した。

注1：ステンドグラスプロジェクト (2014-2023) とは、従業員一人ひとりを、色も大きさも違うステンドグラスの1つひとつ(ピース、または会社全体をステンドグラス全体の美しい絵に例えた、堀場製作所におけるダイバーシティ推進プロジェクトのこと)。

# 弱みを強みに見方を変える

「障害上」の配慮点 < 「障害ゆえ」の強み

弱  
み

強  
み

意思が弱く他の意見に流されやすい < 柔軟性が高く他者の意見を尊重できる

物事を判断するのが苦手 < 勝手に判断しないので逆に確実

必要以上に心配症 < 誰よりも慎重で計画性がある

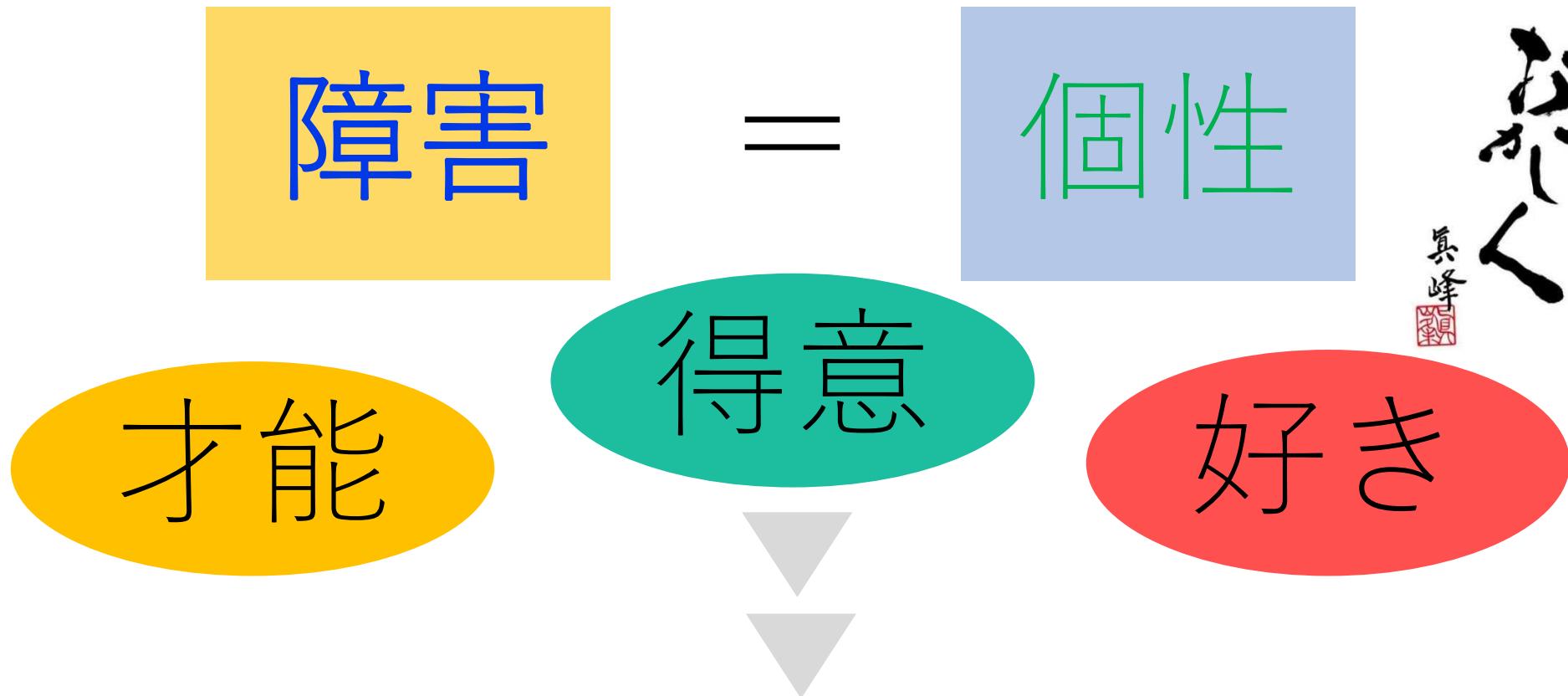
拘りが強く頑固で融通が利かない < 信念を持って手を抜かずに仕上げる

人前で話すのが苦手で引っ込み思案 < 人の話がよく聞け話す前によく考える



**弱みは見方を変えれば強みになる！理解者を増やす！**

# 個性を活かした働き方



Omoshiro-okashiku  
Joy and Fun



それぞれ個性を活かした仕事=「おもしろおかしく」の体現

# Omoshiro-okashiku

Joy and Fun

Tack ska du ha  
Danke Grazie  
ありがとう

A collage of 'Thank You' in various languages, including Thai, Indonesian, Chinese, Greek, Spanish, English, Russian, Thai, Japanese, Polish, Portuguese, and Korean.